## 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月4日(水)~5月31日 (日)まで臨時休館し、6月2日(火)より再開館した。

## 1 臨時休館中の実施業務

- (1) 展示
  - ・歴史ひろば(常設展示室)の展示替え(25点の新たな展示)
    - ⇒ 市民だより、HP、ツイッターでの広報実施
  - ・ 企画展の調整
    - ⇒ 中止・延期に伴う借用先との調整、今後の企画展の開催準備
  - ・郷土資料館の展示替え応援
    - ⇒ 学習指導要領の改訂に伴う展示替え (継続中)
- (2) 館内設備
  - ・保守点検、修繕の実施
    - ⇒ EV・電気系統等の点検、自動ドア張替え、歪みの調整、雨水対策 (建 物入口付近の雨水)など
- (3) コンテンツ充実
  - ・博物館紹介、偉人伝、映像でたどる歴史の小径、昔の暮らし等の動画の配信 (歴史博物館HPにて)
  - ・簡単工作、昔の遊びなど、自宅でできる工作の配信(歴史博物館HPにて)
- (4) 再開館準備
  - 各種情報収集
    - ⇒ 学校再開に向けたガイドライン、図書館再開に向けたガイドライン、博物館再開に向けたガイドラインの収集、他市博物館の再開・対応状況
  - ・ 小中学校博物館見学の代替案作成
    - ⇒ 各種ガイドラインに即した代替案を学校教育課及び教職員と調整・作成
  - ・消耗品購入(消毒液、体温計等)
  - ・館内表示 (看板作成、サイン表示等)
  - 館内ルールづくりと正規職員(11人)・臨時職員(26人)への周知と検証
  - ・物販の開始準備
    - ⇒ 博物館開館当初からの書籍(企画展図録、刈谷市史等)・DVD(偉人伝) 販売に加え、博物館オリジナルグッズ(クリアファイル等)・かつなりく んグッズ等の販売準備(6月2日から販売開始)

## 2 再開館以降の対応

- (1) イベント
  - ア 開催を延期するイベント

企画展(歴史へのいざない、戦時下の刈谷)…令和3年度開催予定

イ 開催するイベント

歴史体験講座(毎月末1回)

(6/28 水墨画体験 3 密に配慮しながら実施)

- (2) 各展示室等の対応
  - ア お祭りひろば
    - ・混雑する場合は一時的に入場制限(15人程度上限)
  - イ 歴史ひろば
    - ·AR体験禁止
    - ・体験コーナー閉鎖
    - ・ミニシアター (刈谷ものがたり) 閉鎖 ⇒ 1階講座室にて放映
    - ・混雑する場合は、一時的に入場制限 (30人程度上限)
  - ウ 体験学習室(定員27席)
    - ・6/20より再開(ただし、席数は半分)
  - 工 講座室(定員108席)
    - ・机・・・すべて撤去
    - ・椅子・・・間隔をあけ設置(10脚程度)
  - 才 資料閲覧室
    - ・入室を2人までに制限
    - ・パソコン及び机、椅子は消毒を実施(閲覧後に随時)
    - ・室内に手指用消毒を設置
  - 力 授乳室
    - ・使用する際は申し出てもらい、使用後消毒を実施
  - キトイレ
    - ・ハンドドライヤー使用禁止 (表示)
    - ペーパータオルおよびゴミ箱の設置
  - ク エントランス及び廊下
    - ・エントランスの椅子は3分の2撤去
    - ・廊下の椅子は全て撤去

## (3) 来館者対応

- ・消毒液を設置(入口付近、お祭りひろば入口、歴史ひろば入口、図書コーナー、資料閲覧室内 計5箇所)
- ・机、椅子、エレベータースイッチなどの消毒を実施(1日に2~3回)
- ・アルコール等消毒液による手の消毒の実施依頼
- ・入館者へマスクの着用を依頼 (HP、屋外および館内注意喚起表示) (マスクの販売実施、ペーパータオル常備 (マスク不所持者に配布対応))
- ・間隔を空けた見学の実施依頼
- ・注意喚起の表示
- ・受付カウンターに飛散防止のつい立の設置
- ・ 金銭受渡しはトレイを使用 (手渡し禁止)
- ・HPにてコロナ取り組み状況を周知
- ・アンケート記入の中止
- (4) 来館者への注意喚起表示(注意案内の作成)
  - ・施設の一部閉鎖 (サイネージ使用)
  - ・マスクの着用依頼
  - ・体調不良時の入館制限
  - 入館時の消毒液使用依頼
  - ・館内での会話 (大声) の自粛依頼
  - ・距離を保持した見学の依頼
  - ・混雑時の入場制限
  - ・職員のマスク着用
  - ・施設のコロナ対策の案内 (職員の健康管理、定期的な消毒・換気の実施)